

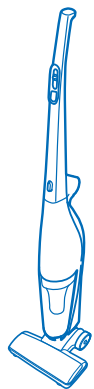
感動をデザインします

**TWINBIRD**

pdf版

コードレス  
スティック型クリーナー

# TC-D777 取扱説明書



このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。この取扱説明書をよく読んでから使用してください。不適切な取扱は事故につながります。この取扱説明書は必ず保管してください。

## もくじ

安全上のご注意	1~ 3
各部の名称と使いかた	4・ 5
伸縮ホースを使ったお掃除 上手な掃除のしかた	.. 6
ゴミの捨てかた	..... 7
お手入れのしかた	..... 8・ 9
充電のしかた	..... 10
こんなときは	..... 10
ニカド電池について	..... 11
電池交換について	..... 11
アフターサービス 仕様	..... 12

RX0303B

## ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

- 1 お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
- 2 お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。
- 3 お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

本製品はニカド電池を使用していますので、製品及びニカド電池をお取扱いになる際は十分ご注意ください。

## 内蔵のニカド電池について

### 危険

**禁止** 火の中に投入したり加熱しないでください。  
 電解液が吹き出したりして破裂の原因になります。

**分解禁止** ニカド電池自体の分解や改造をしないでください。  
 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

**禁止**  $\oplus$ 端子を針金などの金属で接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

**禁止** TC-D77以外の機器に接続したり使用したりしないでください。  
 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

**禁止** ショートして液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

**禁止** 電池単独で充電しないでください。  
 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

### 警告

**水ぬれ禁止** 水や海水につけたり、濡らしたりしないでください。  
 電池端子がさびたり発熱の原因になります。

**禁止** 外装チューブをはがしたりキズを付けたりしないでください。  
 電池がショートして液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

### 注意

**禁止** 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。  
 液漏れ、発熱の原因になります。

## 本体・充電台・パワーブラシについて

### 警告

**分解禁止** 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。  
 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

**水ぬれ禁止** 水洗い、風呂場での使用はしないでください。  
 感電する場合があります。

**禁止** 引火性のあるものや、火の気のあるものそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせないでください。  
 爆発や火災の原因になります。

**プラグを抜く** お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で、抜き差ししないでください。  
**ぬれ手禁止** 感電や事故の原因になります。

**強制** 電源プラグのほこりなどは定期的にとり除いてください。  
 プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き乾いた布でふいてください。

**禁止** 通風口部のフィルターや排気口に棒等を入れないでください。  
 故障や手をけがすることがあります。

**禁止** パワーブラシの回転部、ブラシ停止スイッチなど、パワーブラシ底面に手を触れないでください。  
 手をけがすることがあります。

**禁止** 専用の充電台以外は使用しないでください。  
 充電台は専用  
 電池の液漏れ、破損、破裂の原因になります。

**禁止** 充電台の端子部に金属のピンやゴミを付着させないでください。  
 感電・ショート・火災の原因になります。

**禁止** 充電台からはずした状態で本体を立てて置かないでください。  
 本体が倒れてけがをしたり、床面を傷つける原因になります。

**コンセントの単独使用** 定格 15A以上、交流 100Vのコンセントを単独で使ってください。他のコンセントを併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。また、火災・感電の原因になります。

**強制** 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。  
 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

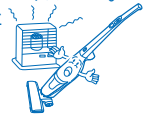
**禁止** 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

# ⚠ 注意



火気に近づけて使用しないでください。

火気禁止



排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。



水や吸込口につまりそうなものや、先のとがったものを吸わせないでください。  
(ガラス・カミソリ・押しピン・針など)

禁止



過熱による本体の変形・発火及びフィルターの破損・故障の原因になります。



吸込口や排気口を長時間ふさいで運転しないでください。

禁止

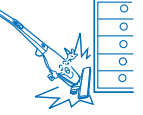


過熱による本体の変形・発火の原因になります。



吸込口を壁やタンスに強くぶつけないでください。

禁止



壁やタンスを傷つける原因になります。



垂直の状態では吸わせないでください。

禁止



ごみの吸込口が狭くなり、ゴミを吸込むことができませ



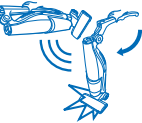
ハンドルを起こすとき指をはさまないように注意してください。

禁止



収納状態でハンドルを持ち運ばないでください。

禁止



本体が回転・落下してけがや、床面を傷つける原因になります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

プラグを抜く



炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しないでください。本体が変形したり、ショートによる発熱でやけどや発火の原因になります。

禁止



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。

プラグを持って抜く

感電やショートして発火することがあります。またコード断線の原因になります。

# ⚠ ご注意とお願い

パワーブラシを床に強く押しつけたり、横にすべらせて掃除しないでください。

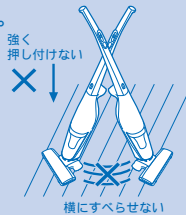
パワーブラシの移動により床面に光沢の差がでることがあります。

万一光沢の差がでたら...

水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。

市販の床用ワックスで取れない場合は自動車用のワックス(コンパウンド)の入っていないものをお使いください。その際ワックスがけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。

自動車用のワックスは研磨剤(コンパウンド)の入っていないものをお使いください。



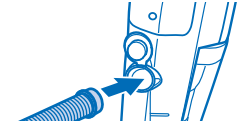
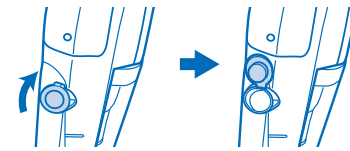
強く押し付けない

横にすべらせない

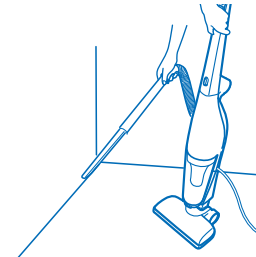
# 伸縮ホースを使ったお掃除

1 本体後部のホース取付口をはずしま

2.伸縮ホースを差し込んでください。



3.ハンドルを持ってご使用ください



## ⚠ 注意

たたんだ状態でハンドルを持って、お掃除したり本体を持ち上げないでください。手をはさんだり、本体が落下してけがをしたり、床やクリーナーを破損することがあります。床やじゅうたんに強く押し付けると床やじゅうたんに傷めることがあります。ホースは無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。ホースの変形や、破れ、故障の原因になります。

4.使用後は、伸縮ホースを取りはずし、ホース取付口を閉じてください。

# 上手な掃除のしかた

## せまいところ・部屋のすみ

すき間ノズルはせまいところや、部屋のすみなどのお掃除に使います。



## たたみ

たたみの目にそって、ゆっくりと軽く動かしましょう。

## フローリング

床目にそって軽く動かしましょう。

## じゅうたん

まずは一定方向に往復し、次に直角の方向に動かしましょう。

## ⚠ 注意

パワーブラシを床面に強く押しつけたり、横にすべらせて掃除しないでください。使用後は、必ずスイッチを「切」にしてください。

# 各部の名称と使いかた...

購入後、初めてご使用になるときや、長時間放置したときは電池が自己放電していますので、必ず8時間充電してからお使いください。

### 付属品と付属品収納部

すき間ノズル 伸縮ホース  
充電用端子部 (充電台側)  
充電台  
充電表示ランプ  
通電中は点灯しています。  
(充電が終っても消えませんが)

図のように付属品をすっきりと収納できます。  
ホースホルダー  
電源コード  
電源プラグ  
ダストカップ  
通風口  
ダストカップ着脱レバー

### ゴミ捨てライン

ゴミ捨てライン  
このラインを目安にゴミを捨ててください。

### 後側

ホース取付口  
排気口

### 電源スイッチ

「切」  
「吸込み」: 本体入、パワーブラシ切  
「ブラシ入」: 本体入、パワーブラシ入

位置によりパワーブラシの入・切を切替えます。  
ご使用後や充電時は必ずスイッチを「切」にしてください。

布フィルター  
ハンドルボタン  
ハンドル  
本体  
電池ふた  
通風口  
メッシュフィルター  
モーター保護板  
モーター保護フィルター  
モーター保護窓  
吸込口

### ハンドルの起こしかた

起こす  
カチッ  
カチッ  
音がするまでゆっくり起こします。

### ハンドルのたたみかた

たたむ  
たたむときは、ハンドルボタンを押しながらハンドルを本体後方へたおします。

### パワーブラシの取付け・取りはずし

#### 取付け

ピンを穴に合わせて、パワーブラシを本体に差し込みます。  
パワーブラシが確実に取付けられているかご確認ください。

#### 取りはずし

吸込口ボタンを押しながら、パワーブラシを本体から引き抜きます。

吸込口ボタン

### パワーブラシの安全装置

パワーブラシに異物(毛足の長いカーペット、ひも等)がからみ込むとブラシのモーターが自動で停止します。この場合は、スイッチを「切」にし、異物を取り除いてください。  
取りにくい場合は9ページの「お手入れのしかた」パワーブラシの項をご覧ください。  
安全装置は、スイッチを「切」にした後、20~30秒で解除されます。(周囲の温度により異なります。)その後、再びご使用になれます。

### パワーブラシ底面 ブラシカバー

ブラシ停止スイッチ  
回転ブラシ  
充電用端子部 (パワーブラシ側)

電源スイッチを「ブラシ入」で運転中、パワーブラシが床面から浮くと、安全のため、ブラシ停止スイッチが作動して回転ブラシが止まりま

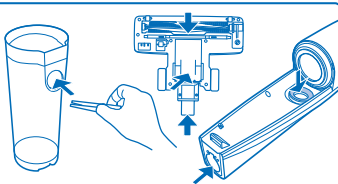
**△注意**  
パワーブラシを浮かした状態でブラシ停止スイッチに触れないでください。回転ブラシが回転して危険です。ブラシ停止スイッチよりカラカラと音が出ますが、故障ではありません。パワーブラシは床面にゆっくりと降ろしてご使用ください。床面を傷つけたり、ブラシ停止スイッチが作動して、回転ブラシが回転しないことがあります。



# お手入れのしかた...

お手入れの際には必ず、スイッチを「切」にして、充電台の電源プラグをコンセントから抜いてください。

大きなゴミ、長いゴミ、大量のゴミを一度に吸い込むと、図の矢印部分(本体内部のホース、パワーブラシ内部、ダストカップの通気口)にゴミが詰まっていることがあります。急に吸込力が落ちた時やゴミが詰まった時は、各部を取り外して点検した後、ピンセットや割り箸などでゴミを取り除き、お手入れしてください。



## 本体・充電台・伸縮ホース

製品の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

## ダストカップ・すき間ノズル・布フィルター・フィルター固定板

中に溜ったゴミを捨ててから水洗いをしてください。乾いた布でふいたあと、陰干して十分に乾燥させてから本体に取付けてください。布フィルターとフィルター固定板は洗濯機で洗わないでください。ヘア・ドライヤーや乾燥器など熱風で乾燥させないでください。汚れがひどいとき、または吸込力が低下したときは、つぎのように水洗いしてください。

### 1.ゴミを落とします。



汚れがひどいときは、歯ブラシなどを使うと便利です。

### 2.水で洗います。



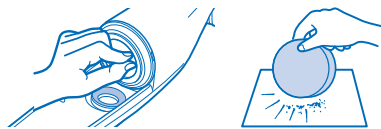
### 3.陰干しで十分乾燥させます。



## モーター保護フィルター

モーター保護フィルターは洗濯機で洗わないでください。ヘア・ドライヤーや乾燥器など熱風で乾燥させないでください。汚れがひどいとき、または吸込力が低下したときは、つぎのように水洗いしてください。

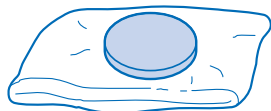
### 1.モーター保護フィルターをつまみ出して、ゴミを落とします。



### 2.モーター保護フィルターを水で洗います。



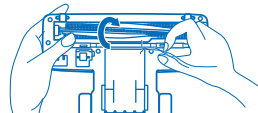
### 3.陰干しで十分乾燥させます。



## パワーブラシ

**△注意** パワーブラシは掃除機本体より取りはずしてからお手入れしてください。

糸くず、毛髪などがからみ付いたときは、回転ブラシのお手入れをしてください。

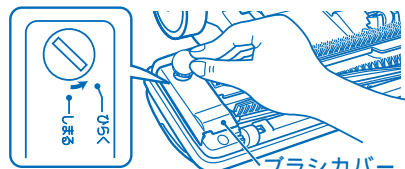


通常のお手入れ  
回転ブラシに巻き付いた異物は、回転ブラシを手でゆっくり回しながら取り除いてください。

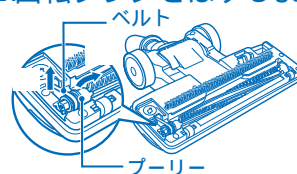
## 回転ブラシが回せないときのお手入れ

お手入れの際に回転ブラシが回せないときや、ゴミが取りにくいときは、以下の手順でお手入れしてください。ブラシカバーの溝にコインを入れ「ひらく」の位置まで回します。ブラシカバーを持ち上げてはずします。

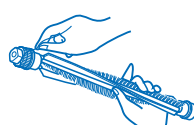
### 1.パワーブラシを裏返し、ブラシカバーをはずします。



### 2.回転ブラシをはずします。



### 3.ゴミを取り除きます。

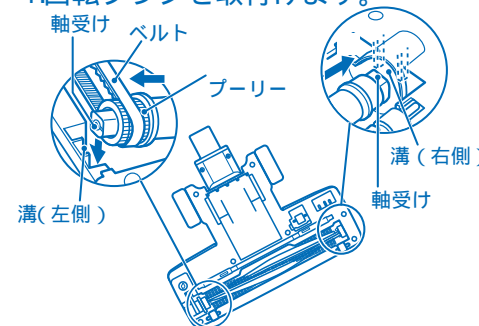


回転ブラシの両端のゴミを取り除いてください。汚れがひどい場合は、水洗いした後、乾いた布で水を拭き取り、陰干しして、十分に乾燥させてください。回転ブラシに注油しないでください。(樹脂が割れたりします。)

### お願い

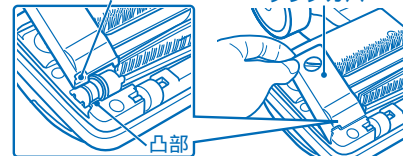
薬剤、漂白剤などは使用しないでください。毛の硬いブラシなどで洗わないでください。ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。パワーブラシ(吸込口部)は水洗いしないでください。

### 4.回転ブラシを取付けます。

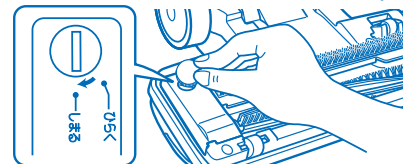


プーリーをベルトに通します。右側の溝に軸受けを差し込みます。左側の溝に軸受けを入れます。

### 5.ブラシカバーを取付けます。



ブラシカバーの溝にコインなどを入れ「しまる」の位置まで回してブラシカバーを閉めます。



回転ブラシが回ることを確認してください。

# ゴミの捨てかた

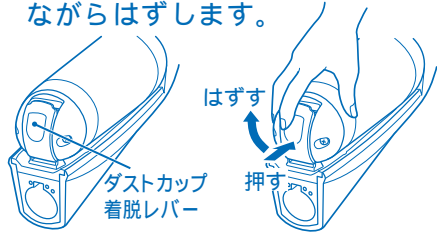
ゴミはこまめに捨ててください。特にフィルター固定板、布フィルターへのゴミの付着は吸込力の低下や、モーターの故障の原因になります。

ゴミを捨てるときは必ずスイッチを「切」にしてください。

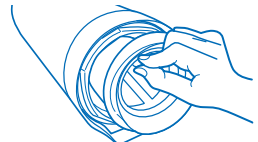
ゴミ捨てラインを越え、フィルター固定板にゴミが付着すると吸込力が低下します。

ゴミの種類によりゴミ捨てラインにゴミが溜まる前でもフィルター固定板のメッシュフィルターにゴミが付着し、ゴミ捨てが必要になる場合もあります。

1.ダストカップ着脱レバーを押しながらはずします。



2.布フィルターのつまみをつまんで布フィルターを取りはずします。



3.フィルター固定板をダストカップから取りはずします。



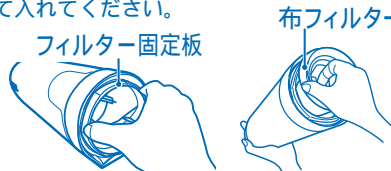
4.ダストカップ内のゴミとフィルター固定板のゴミを取ります。



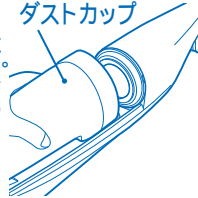
フィルター固定板はゴミ箱のふちなどでトントンとたたいて、付いているゴミを落としてください。

## ダストカップの取付かた

ダストカップにフィルター固定板を入れた後に布フィルターを入れます。形を合わせて入れてください。



本体の通風口とダストカップの通風口を合わせます。ダストカップがモーター保護板に入るように合わせます。ダストカップ着脱レバーをフックと合わせ押し込みながら「カチッ」と音がするまで押します。



## ご注意とお願い



一度に多量のゴミ、10~15m角以上の目立って大きいごみ、セロハンフィルムなど薄いゴミを吸わせないでください。

吸込口やゴミの通り道にゴミがつまったり、はり付いたりして、ゴミを吸い込めなくなりますが、あらかじめ手で拾うか、ほうきで掃くなどして取り除いてから本製品をご使用ください。

細かく砕かれた多量の紙くず



ゴミがつまります。



目立って大きいゴミやセロハンなどの薄くて軽いゴミが吸込口やゴミの通り道をふさいだり、はり付いたりします。



灯油、ガソリン、タバコの吸殻などを吸わせないでください。

火災の原因になります。



ゴミは早目に捨ててください。

故障の原因になります。

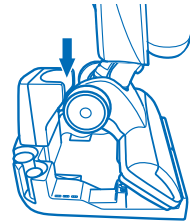
# 充電のしかた

次のようなときは充電してください。

購入後、初めてご使用になるとき。

長時間放電したとき。

1 本体にパワーブラシをはめて充電台に差し込みます。

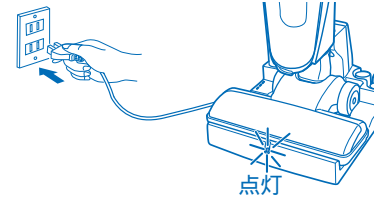


充電するときは必ずスイッチを「切」にしてください。「切」にしないと充電できません。



差し込みが不十分だと、充電されなかったり、本体がはずれ、転倒の恐れがありますのでご注意ください。じゅうたんや水平でない不安定なところでは差し込みが不十分になり、充電されないことがありますので、必ず平らな床面で充電してください。充電中は電源コードに足を引っかけないでください。

2 電源プラグをコンセントに差し込みます。



充電台の電源プラグを交流 100Vのコンセントに差し込むと本体の充電表示ランプが点灯します。



充電中は充電台、本体が温かくなりますが異常ではありません。充電が終っても、充電表示ランプは消えません。

## こんなときは

修理・サービスをお申し付けになる前に下記の点をお調べください。

こんなときは?	調べるところ	処 置
スイッチを入れてもモーターが回らない。	電池が消耗していませんか?	充電してください。 10ページ
吸込力が弱い。	パワーブラシにゴミがつまっていますか?	つまったゴミを取り除いてください。 9ページ
	布フィルター、フィルター固定板が目づまりしていませんか?	布フィルター、フィルター固定板のお手入れをしてください。 8ページ
	ホース取付口がはずれたままになっていませんか?	ホース取付口を閉じてください。
	ダストカップのゴミがゴミ捨てラインを越えていませんか?	ダストカップ内のあるゴミを捨ててください。 7ページ
回 転 プ ラ シ が 回 ら ない。	パワーブラシと本体の接続が不十分ではありませんか?	確実に差込んでください。
	パワーブラシの安全装置がはたらいていませんか?	パワーブラシの安全装置の項を参考にお手入れしてください。 4・9ページ
充電表示ランプが点灯しない。	回転ブラシやブラシ停止スイッチに、糸くずやゴミがはさまっていませんか?	取り除いてください。 8・9ページ
	電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	電源プラグをコンセントに差し込んでください。 10ページ
使用時間が短くなった。	本体が充電台にきちんとセットされていますか?	本体を充電台にセットし直してください。 10ページ
	スイッチを入れて動かなくなるまで、電池を使った後、スイッチを切って再度正しく充電してください。	再充電しても使用時間が著しく短い場合、電池の寿命が尽きたものと考えられます。 11ページ

# ゴミの捨てかた

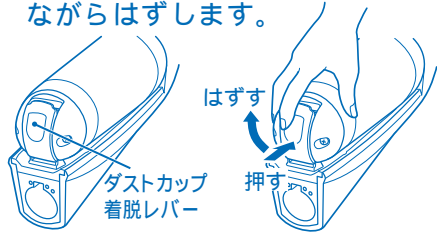
ゴミはこまめに捨ててください。特にフィルター固定板、布フィルターへのゴミの付着は吸込力の低下や、モーターの故障の原因になります。

ゴミを捨てるときは必ずスイッチを「切」にしてください。

ゴミ捨てラインを越え、フィルター固定板にゴミが付着すると吸込力が低下します。

ゴミの種類によりゴミ捨てラインにゴミが溜まる前でもフィルター固定板のメッシュフィルターにゴミが付着し、ゴミ捨てが必要になる場合もあります。

1.ダストカップ着脱レバーを押しながらはずします。



2.布フィルターのつまみをつまんで布フィルターを取りはずします。



3.フィルター固定板をダストカップから取りはずします。



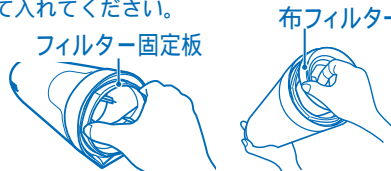
4.ダストカップ内のゴミとフィルター固定板のゴミを取ります。



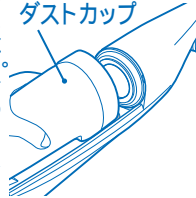
フィルター固定板はゴミ箱のふちなどでトントンたたいて、付いているゴミを落としてください。

## ダストカップの取付かた

ダストカップにフィルター固定板を入れた後に布フィルターを入れます。形を合わせて入れてください。



本体の通風口とダストカップの通風口を合わせます。ダストカップがモーター保護板に入るように合わせます。ダストカップ着脱レバーをフックと合わせ押し込みながら「カチッ」と音がするまで押します。



## ご注意とお願い



一度に多量のゴミ、10~15mm角以上の目立って大きいごみ、セロハンフィルムなど薄いゴミを吸わせないでください。

吸込口やゴミの通り道にゴミが詰まったり、はり付いたりして、ゴミを吸い込ことができなくなります。あらかじめ手で拾うか、ほうきで掃くなどして取り除いてから本製品をご使用ください。

細かく砕かれた多量の紙くず



ゴミが詰まります。

目立って大きいゴミやセロハンなどの薄くて軽いゴミが吸込口やゴミの通り道をふさいだり、はり付いたりします。



灯油、ガソリン、タバコの吸殻などを吸わせないでください。火災の原因になります。



ゴミは早目に捨ててください。故障の原因になります。

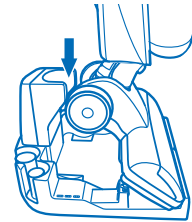
# 充電のしかた

次のようなときは充電してください。

購入後、初めてご使用になるとき。

長時間放電したとき。

1 本体にパワーブラシをはめて充電台に差し込みます。

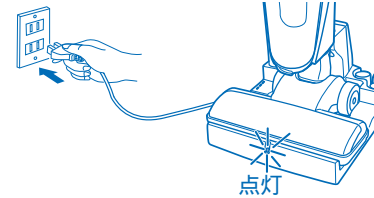


充電するときは必ずスイッチを「切」にしてください。「切」にしないと充電できません。



差し込みが不十分ですと、充電されなかったり、本体がはずれ、転倒の恐れがありますのでご注意ください。じゅうたんや水平でない不安定なところでは差し込みが不十分になり、充電されないことがありますので、必ず平らな床面で充電してください。充電中は電源コードに足を引っかけないでください。

2.電源プラグをコンセントに差し込みます。



充電台の電源プラグを交流 100Vのコンセントに差し込むと本体の充電表示ランプが点灯します。



充電中は充電台、本体が温かくなりますが異常ではありません。充電が終っても、充電表示ランプは消えません。

## こんなときは

修理・サービスをお申し付けになる前に下記の点をお調べください。

こんなときは?	調べるところ	処 置
スイッチを入れてもモーターが回らない。	電池が消耗していませんか?	充電してください。 10ページ
吸込力が弱い。	パワーブラシにゴミが詰まっていますか?	詰まったゴミを取り除いてください。 9ページ
	布フィルター、フィルター固定板が目づまりしていませんか?	布フィルター、フィルター固定板のお手入れをしてください。 8ページ
	ホース取付口がはずれたままになっていませんか?	ホース取付口を閉じてください。
	ダストカップのゴミがゴミ捨てラインを越えていませんか?	ダストカップ内のあるゴミを捨ててください。 7ページ
回 転 プ ラ シ が 回 ら ない。	パワーブラシと本体の接続が不十分ではありませんか?	確実に差込んでください。
	パワーブラシの安全装置がはたらいていませんか?	パワーブラシの安全装置の項を参考にお手入れしてください。 4・9ページ
充電表示ランプが点灯しない。	回転ブラシやブラシ停止スイッチに、糸くずやゴミがはさまっていませんか?	取り除いてください。 8・9ページ
	電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	電源プラグをコンセントに差し込んでください。 10ページ
使用時間が短くなった。	本体が充電台にきちんとセットされていますか?	本体を充電台にセットし直してください。 10ページ
	スイッチを入れて動かなくなるまで、電池を使った後、スイッチを切って再度正しく充電してください。	再充電しても使用時間が著しく短い場合、電池の寿命が尽きたものと考えられます。 11ページ



## ニカド電池について

ニカド電池は消耗品ですので保証適用外となります。

内蔵のニカド電池は、約50回の充放電ができます。ただし、周囲温度や使用時間などで変わります。

### 製品廃棄のときは



この製品に使用しているニカド電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。製品が古くなりお使いにならない場合はニカド電池を取り出して協力店にお持ちになり、リサイクルにご協力ください。

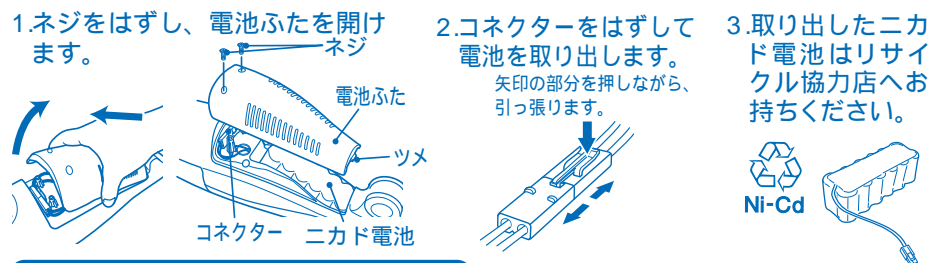
## 電池交換について

約8時間充電しても1~2分程度で動かなくなるような時はニカド電池の寿命が考えられますので、修理・交換等については12ページの当社「お客様サービス係」までご相談ください。

ニカド電池パック(品番: TC-AF41) 価格 4,500円(税別)  
(2002年10月現在の価格です。変更する場合があります。)

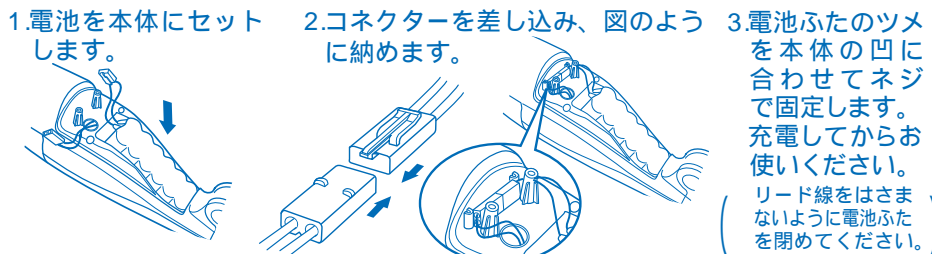
### ニカド電池の取り出しかた

取り出す前に完全に停止するまで運転させてください。  
取り出す時は本体のスイッチを「切」にしてください。



### ニカド電池の取付けかた

取付けるときは本体のスイッチを「切」にしてください。



## アフターサービス

### 1.保証書

裏表紙に添付しています。  
保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。  
保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

### 2.保証期間

お買い上げ日から 1年間です。

### 3.修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または当社「お客様サービス係」に修理をご相談ください。  
保証期間中の修理  
保証書の規定により無料修理します。  
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」までお申し出ください。

保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店が当社「お客様サービス係」にご相談ください。

### 4.補修用性能部品の最低保有期間

このコードレススティック型クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。  
性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

### 5.アフターサービスについてご不明の場合

当社「お客様サービス係」にお問い合わせください。

#### お客様サービス係

☎(フリーダイヤル) 0120- 33- 7455

FAX (0256) 93- 1077

お電話承り時間: 平日(月曜~金曜)午前9時~午後5時  
〒959-0292 新潟県西蒲原郡吉田町大字西太田084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

## 仕様

電源方式	充電式
充電電源 (充電台)	入力: AC100V 50~60Hz 8VA 出力: DC13V 240mA
電池	ニカド電池
充電時間	約8時間
使用時間	約12分
製品寸法(約)	本体: 255x 180x 107.5mm 充電台: 230x 250x 150mm
製品質量(約)	本体: 2.6kg 充電台: 0.8kg
充電台コード長さ	約1.4m
使用温度範囲	0 ~ 40
付属品	充電台...1 パワーブラシ...1 すき間ノズル...1 伸縮ホース...1